

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部・第2学年		生活単元学習	①国語「ゆっくり学ぶ子のためのこくご4（改訂版）」（同成社） ②社会「気になる記号とマークの図鑑 町でよく見る記号とマーク」（金の星社） ③地図「小学生のための学習日本地図帳」（成美堂出版） ④数学「ゆっくり学ぶ子のためのさんすう4」（同成社） ⑤理科「小学館の子も図鑑プレNEOはるなつあきふゆ楽しく学ぶせつ図鑑」（小学館） ⑥音楽「音楽☆☆☆☆☆」（東京書籍） ⑦美術「小学館の図鑑NEOアート図鑑はじめての絵画」（小学館） ⑧保健体育「めくってはいけん からだのふしぎ」（学研） ⑨職業「絵でわかるこどものせいかつずかん1 みまわりのきほん」 ⑩家庭「坂本廣子のひとりでクッキング⑦おべんとうつくりう！」（信成社） ⑪道徳「絵でわかるこどものせいかつずかん4 おつきあいのきほん」（合同出版） ⑫外国語「えいごえほん ぞうさんがっこうにいく」（あかね書房）		
訪問学級					
目標	（知）活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴や変化に気付くとともに、身近な生活において必要な習慣や技能を身に付ける。				
	（思）自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて気付き、感じたことを表現しようとすることができる。				
	（学）自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛けようとして、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1学期	「学級開き」 ・訪問学級や所属学年の友達や教師の紹介 ・学級旗の制作、訪問学級旗の制作	① ④⑥⑦	（知）学年の教師や友達、学年の歌、教室などの変化に気付くことができる。 （思）身近な人々や使用する教室などに関心をもち、感じたことを伝えることができる。 （学）学年の教師や友達などに関心をもって関わろうとする。	学級・個別 類型	4
	「季節を感じよう1」 ・こどもの日	①⑤⑥⑦	（知）季節や行事の特徴やよさ、それらの関係について知る。 （思）季節や行事について理解し、感じたことを伝えようとする。 （学）季節や行事に関心をもって取り組もうとすることができる。	個別	2
	「進路学習1」 ・1年間の進路学習について	①②⑩	（知）1年間の進路学習について知ることができる。 （思）職場体験実習について知り、そのために身に付けておくことを考えることができる。 （学）進路学習についての必要性を感じ、意欲関心を高める。	個別	1
	「修学旅行を頑張ろう1」 ・役割決め ・しおり学習	①②③④⑥	（知）集団の役割を知り、行動しようとすることができる。 （思）自分の役割を知り、表現することができる。 （学）友達へ働き掛けたり、働き掛けてもらったりすることで楽しむことができる。	学年・個別	3
	「高等部体育祭」 ・体育祭の日程や競技の確認 ・練習	⑧⑪	（知）高等部体育祭の日程や時間、内容について知る。 （思）体育祭の練習を通して、一緒に活動する友達や教師を意識することができる。 （学）体育祭に参加することで、競技をやり切ったことを感じるすることができる。	学年・個別	4
	「新入生を歓迎しよう」【重複類型合同】 ・重複類型の顔合わせ	⑪	（知）入学した友達を知り、関心をもつことができる。 （思）学部の友達との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとする。 （学）高等部重複類型という集団に気付き、関心をもって関わろうとする。	類型・学年	2
	「進路学習2」 ・職場体験実習	①②⑨	（知）職場体験実習について日程や内容を知ることができる。 （思）職場体験実習について知り、そのために身に付けておくことを考えることができる。 （学）進路学習についての必要性を感じ、意欲や関心を高める。	個別	4
	「季節を感じよう2」 ・七夕 ・暑中見舞いの制作	①⑤⑥⑦	（知）季節や行事の特徴やよさ、それらの関係について知る。 （思）季節や行事について理解し、感じたことを伝えようとする。 （学）季節や行事に関心をもって取り組もうとすることができる。	個別	4
「1学期頑張ったね会」 ・1学期の振り返り ・レクリエーション	①⑥	（知）1学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 （思）1学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとする。 （学）1学期の振り返りを通して、2学期への意欲をもつことができる。	学級・個別	2	
1学期授業時数					26
2学期	「季節を感じよう3」 ・ハロウィン	①⑤⑥⑦⑫	（知）季節や行事の特徴やよさ、それらの関係について知ることができる。 （思）季節や行事について理解し、感じたことを伝えようとする。 （学）季節や行事に関心をもって取り組もうとすることができる。	個別	2
	「感謝の気持ちを伝えよう」 ・プレゼントの制作	①⑤⑦⑪	（知）身近な人々と自分との関わりに気付くことができる。 （思）活動について理解し、感じたことを伝えようとする。 （学）身近な人々への感謝の気持ちを伝えるために、進んで活動しようとする。	個別	2
	「修学旅行を頑張ろう2」 ・しおり学習 ・事前学習 ・事後学習	①②③④⑥	（知）集団の役割を知り、行動しようとすることができる。 （思）自分の役割を知り、表現することができる。 （学）友達へ働き掛けたり、働き掛けてもらったりすることで楽しむことができる。	学年・個別	8
	「国際理解学習」 ・外国の文化との関わり ・会話や音楽などの体験・交流	①⑥⑦⑪⑫	（知）世界の文化に触れることで、国際理解学習の必要性について知る。 （思）世界の言語や音楽、食文化などを知り、見聞を広める。 （学）国際理解学習について興味・関心を深める。	学年・個別	3
	「文化祭」 ・文化祭の日程、内容の確認 ・お土産の制作、店出し店巡りの練習 ・振り返り	①④⑤⑥⑦⑩⑪	（知）文化祭という行事を知り、集団での活動に関心をもつことができる。金銭の扱いに関心をもつことができる。 （思）身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとすることができる。文化祭を通して感じたことを伝えようとする。 （学）友達に働き掛けたり、働き掛けてもらったりすることで楽しむことができる。	学年・学級 個別	6
	「季節を感じよう4」 ・冬の飾りの制作 ・年賀状の制作	①⑤⑥⑦	（知）季節や行事の特徴やよさ、それらの関係について知る。 （思）季節や行事について理解し、感じたことを伝えようとする。 （学）季節や行事に関心をもって取り組もうとする。	個別	4
	「お楽しみ会をしよう」【重複類型合同】 ・お楽しみ会についての学習 ・飾り作り	⑥⑦⑩⑪	（知）お楽しみ会をすることを知り、会で使用する飾り作りに取り組むことができる。 （思）飾りをどのようなものにするか教師と一緒に考えたり、感じたことを伝えようとしてしりする。 （学）友達や教師との活動に意欲をもって取り組むことができる。	類型・学年 個別	2

3 学 期	「生徒会選挙Ⅰ」【主権者教育】 ・生徒会選挙の日程や方法の確認	①⑩	(知) 生徒会選挙の日程や方法を知る。 (思) 選挙の仕方を教師と一緒に体験する。 (学) 生徒会選挙の立候補者の話を聞きながら、感じたことを教師に伝えることができる。	個別	1
	「2学期頑張ったね会」 ・2学期の振り返り ・冬休みについて ・レクリエーション	①⑥⑫	(知) 2学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 2学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとする。 (学) 2学期の振り返りを通して、3学期への意欲をもつことができる。	学級・個別	2
	2学期授業時数				30
	「季節を感じよう5」 ・正月 ・節分	①⑤⑥⑦	(知) 季節や行事の特徴やよさ、それらの関係について知る。 (思) 季節や行事について理解し、感じたことを伝えようとする。 (学) 季節や行事に関心をもって取り組もうとする。	個別	4
	「生徒会選挙Ⅱ」【主権者教育】 ・生徒会選挙での投票	①⑩	(知) 生徒会選挙の日程や方法を確認することができる。 (思) 生徒会選挙の立候補者の話を聞き、投票する人を決めることができる。 (学) 生徒会選挙の立候補者の話を聞きながら、感じたことを教師に伝えることができる。	個別	1
	「カレンダーを作ろう」 ・カレンダーの制作	①⑤⑥⑦⑩	(知) カレンダー作りを通して、1年間を振り返ることができる。 (思) 1年間について理解し、感じたことを表現しようとする。 (学) カレンダー作りに、関心をもって取り組もうとする。	個別	4
	「お別れ会」【重複類型合同】 ・高等部3年生とのお別れ会に参加	⑥⑩⑪	(知) 卒業する3年生のことを知る。 (思) 友達との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとする。 (学) 卒業生をお祝いするという気持ちをもち、関心をもって取り組もうとする。	類型	1
	「進路学習Ⅱ」 ・1年間の進路学習のまとめ ・来年度の進路学習について	①⑩	(知) 来年度の進路学習について知る。 (思) 1年間の進路学習について振り返り、感じたことを表現しようとする。 (学) 1年間を振り返り夢や希望、今後の過ごし方について教師と一緒に考えることができる。	個別	1
	「卒業を祝う会」 ・プレゼントの制作	①⑤⑥⑦⑩	(知) 卒業について知り、関心をもつことができる。 (思) 友達との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとする。 (学) 卒業生をお祝いするという気持ちをもち、関心をもって取り組もうとする。	学級・個別	1
	「3学期頑張ったね会」 ・3学期、1年間の振り返り ・新学年に向けて ・春休みについて ・レクリエーション	①⑥⑧	(知) 3学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 3学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを表現しようとする。 (学) 3学期の振り返りを通して、来年度への意欲をもつことができる。	学級・個別	2
3学期授業時数					14
総授業時数					70

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部・第2学年		生活単元学習	①国語「もじのえほんあいうえお」（あかね書房） ②社会「しごとば」（ブロンズ新社） ③地図「はじめまし にほんちず」（平凡社） ④数学「五味太郎の絵本！0かたち」（絵本館） ⑤理科「米村でんじろうのDVDでわかるおもしろ実験！！」（講談社） ⑥音楽「音楽☆☆☆☆」（東京書籍） ⑦美術「かこさとし うつくしい絵」（偕成社） ⑧保健体育「改訂新版体験を広げることのずかん9 からだとけんこう」（ひかりのくに） ⑨職業「絵でわかることもののせいかつずかん3 おてかけのきほん」（合同出版） ⑩家庭「新・こどもクッキング」（女子栄養大） ⑪道徳「絵でわかることもののせいかつずかん4 おつきあいのきほん」（合同出版） ⑫外国語「ゼーんぶうたでおぼえよう脳を育てるえいごうた」（講談社）		
訪問学級					
目標	(知) 活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴や変化に気付くとともに、身近な生活において必要な習慣や技能を身に付ける。				
	(思) 自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて気付き、感じたことを表現しようとすることができる。				
	(学) 自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働き掛けようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	「学級開き」 ・訪問学級や所属学年の友達や教師の紹介 ・学級旗、訪問学級旗の制作	① ④⑥⑦	(知) 学年の教師や友達、学年の歌、教室などの変化に気付くことができる。 (思) 身近な人々や使用する教室などに関心をもち、感じたことを伝えることができる。 (学) 学年の教師や友達などに関心をもって関わろうとする。	学級・個別 類型	4
	「季節を感じよう1」 ・こどもの日	①⑤⑥⑦	(知) 季節の学習を通して、日常生活の変化を知ることができる。 (思) 身近な季節を感じたことを表現しようとすることができる。 (学) 季節の歌などに進んで取り組んだり、意欲や自信をもって学ぼうとしたりすることができる。	個別	2
	「進路学習1」 ・1年間の進路学習について	①②⑪	(知) 1年間の進路学習について知ることができる。 (思) 職場体験実習について知り、そのために身に付けておくことを考えることができる。 (学) 進路学習についての必要性を感じ、意欲関心を高める。	個別	1
	「修学旅行を頑張ろう1」 ・役割決め ・しおり学習	①③⑥⑦⑨⑪	(知) 集団の役割を知り、行動しようとするすることができる。 (思) 自分の役割を知り、表現することができる。 (学) 友達へ働き掛けたり、働き掛けてもらったりすることで楽しむことができる。	学年・個別	3
	「高等部体育祭」 ・体育祭の日程や競技の確認 ・練習	⑧⑪	(知) 高等部体育祭の日程や時間、内容について知る。 (思) 体育祭の練習を通して、一緒に活動する友達や教師を意識することができる。 (学) 体育祭に参加することで、競技をやり切ったことを感じるすることができる。	学年・個別	4
	「新入生を歓迎しよう」【重複類型合同】 ・重複類型の顔合わせ	①⑥⑦⑪	(知) 入学した友達を知り、関心をもつことができる。 (思) 学部の友達との関わりについて関心をもち、感じたことを伝えようとする。 (学) 高等部重複類型という集団に気付き、関心をもって関わろうとする。	類型・学年	2
	「進路学習2」 ・職場体験実習	①②⑪	(知) 職場体験実習について日程や内容を知ることができる。 (思) 職場体験実習について知り、そのために身に付けておくことを考えることができる。 (学) 進路学習についての必要性を感じ、意欲や関心を高める。	個別	4
	「季節を感じよう2」 ・七夕 ・暑中見舞いの制作	①⑤⑥⑦	(知) 季節の学習を通して、日常生活の変化を知ることができる。 (思) 身近な季節を感じたことを表現しようとすることができる。 (学) 季節の歌などに進んで取り組んだり、意欲や自信をもって学ぼうとしたりすることができる。	個別	4
「1学期頑張ったね会」 ・1学期の振り返り ・レクリエーション	①⑥⑧	(知) 1学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 1学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとする。 (学) 1学期の振り返りを通して、2学期への意欲をもつことができる。	学級・個別	2	
1学期授業時数					26
2 学期	「季節を感じよう3」 ・ハロウィン	①⑤⑥⑦⑫	(知) 季節の学習を通して、日常生活の変化を知ることができる。 (思) 身近な季節を感じたことを表現しようとすることができる。 (学) 季節の歌などに進んで取り組んだり、意欲や自信をもって学ぼうとしたりすることができる。	個別	2
	「修学旅行を頑張ろう2」 ・しおり学習 ・事前学習 ・事後学習	①③⑥⑦⑨⑪	(知) 集団の役割を知り、一緒に行動しようとすることができる。 (思) 自分の役割を知り、表現することができる。 (学) 友達へ働き掛けたり、働き掛けてもらったりすることで楽しむことができる。	学年・個別	10
	「国際理解学習」 ・外国の文化との関わり ・会話や音楽などの体験・交流	①⑥⑦⑪⑫	(知) 世界の文化に触れることで、国際理解学習の必要性について知る。 (思) 世界の言語や音楽、食文化などを知り、見聞を広める。 (学) 国際理解学習について興味・関心を深める。	学年・個別	3
	「文化祭」 ・文化祭の日程、内容の確認 ・お土産の制作、店出し店巡りの練習 ・振り返り	①④⑤⑥⑦⑩ ⑪	(知) 文化祭という行事を知り、集団での活動に関心をもつことができる。金銭の扱い方に関心をもつことができる。 (思) 身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとすることができる。文化祭を通して感じたことを伝えようとする。 (学) 友達に働き掛けたり、働き掛けてもらったりすることで楽しむことができる。	学年・学級 個別	8
	「季節を感じよう4」 ・冬の飾りの制作 ・年賀状の制作	④⑤⑥⑦	(知) 季節や行事の特徴やよさ、それらの関係について知る。 (思) 季節や行事について理解し、感じたことを伝えようとする。 (学) 季節や行事に関心をもって取り組もうとする。	個別	2
	「お楽しみ会をしよう」【重複類型合同】 ・お楽しみ会についての学習 ・飾り作り	⑥⑦⑩⑪	(知) お楽しみ会をすることを知り、会で使用する飾り作りに取り組むことができる。 (思) 飾りをどのようなものにするか教師と一緒に考えたり、感じたことを伝えようとしたりする。 (学) 友達や教師との活動に意欲をもって取り組むことができる。	類型・学年 個別	2
「生徒会選挙1」【主権者教育】 ・生徒会選挙の日程や方法の確認	①④⑪	(知) 生徒会選挙の日程や方法を知る。 (思) 選挙の仕方を教師と一緒に体験する。 (学) 生徒会選挙の立候補者の話を聞きながら、感じたことを教師に伝えることができる。	個別	1	

「2学期頑張ったね会」 ・2学期の振り返り ・冬休みについて ・レクリエーション	①⑥⑦⑧⑫	(知) 2学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 2学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを伝えようとする。 (学) 2学期の振り返りを通して、3学期への意欲をもつことができる。	学級・個別	2
2学期授業時数				30

3 学 期	「季節を感じよう5」 ・正月 ・節分	①⑤⑥⑦	(知) 季節の学習を通して、日常生活の変化を知ることができる。 (思) 身近な季節を感じたことを表現しようとするができる。 (学) 季節の歌などに進んで取り組んだり、意欲や自信をもって学ぼうとしたりすることができる。	個別	4
	「生徒会選挙2」【主権者教育】 ・生徒会選挙での投票	①⑩	(知) 生徒会選挙の日程や方法を確認することができる。 (思) 生徒会選挙の立候補者の話を聞き、投票する人を決めることができる。 (学) 生徒会選挙の立候補者の話を聞きながら、感じたことを教師に伝えることができる。	個別	1
	「カレンダーを作ろう」 ・カレンダーの制作	①⑤⑥⑦⑩	(知) カレンダー作りを通して、1年間を振り返ることができる。 (思) 1年間について理解し、感じたことを表現しようとする。 (学) カレンダー作り、関心をもって取り組もうとする。	個別	4
	「お別れ会」【重複類型合同】 ・高等部3年生生とのお別れ会に参加	⑥⑩⑪	(知) 卒業する3年生のことを知る。 (思) 友達との関わりについて関心を持ち、感じたことを伝えようとする。 (学) 卒業生をお祝いするという気持ちをもち、関心をもって取り組もうとする。	類型	1
	「進路学習2」 ・1年間の進路学習のまとめ ・来年度の進路学習について	①⑨⑪	(知) 来年度の進路学習について知る。 (思) 1年間の進路学習について振り返り、感じたことを表現しようとするができる。 (学) 1年間を振り返り夢や希望、今後の過ごし方について教師と一緒に考えることができる。	個別	1
	「卒業を祝う会」 ・プレゼントの制作	①⑤⑥⑦⑩	(知) 卒業について知り、関心をもつことができる。 (思) 友達との関わりについて関心を持ち、感じたことを伝えようとする。 (学) 卒業生をお祝いするという気持ちをもち、関心をもって取り組もうとするができる。	学級・個別	1
	「3学期頑張ったね会」 ・3学期、1年間の振り返り ・新学年に向けて ・春休みについて ・レクリエーション	①⑥⑧	(知) 3学期の出来事を思い出し、振り返ることができる。 (思) 3学期の頑張ったことや楽しかったことについて、感じたことを表現しようとする。 (学) 3学期の振り返りを通して、来年度への意欲をもつことができる。	学級・個別	2
3学期授業時数					14
総授業時数					70

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書			
高等部 第2学年 訪問学級		国語科	①ゆっくり学ぶ子の「こくご」4（改訂版）（同成社）			
目標	(知) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができるようにする。 (思) 出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができるようにする。 (学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。					
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数	
通 年	「読み書き指導」 ・平仮名、片仮名、漢字の読み書きをする。	①	(知) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知る。 (思) 書いた語句や文を読み、間違いを正すことができる。 (学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。	個別		
	「他者紹介をしよう」 ・友達や家族、教師の名前、好きな物等を聞き、まとめる。 ・他者紹介をする。	①	(知) 発声や声の大きさに気を付けて話すことができる。 (思) 話す事柄を思い浮かべ、伝えたいことを決めることができる。 (学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。	個別	2	
	「文学的文章に親しもう」【読書指導】 ・物語や詩を読み、大まかな内容を理解する。 ・声に出して読み、登場人物や読み手の気持ちを想像する。 ・「誰が」「どこで」「何を」「どうした」の質問に答えたり、感想を話したりする。	①	(知) 話のまとまりに気を付けて音読したり、事柄の順序など、情報と情報との関係について理解したりすることができる。 (思) 簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像することができる。 (学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。	個別	9	
1 学 期	「作文を書こう1」 ・体育祭の思い出についての作文を書き、発表する。	①	(知) 文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知る。 (思) 見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考えることができる。 (学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。	個別	2	
	1 学期授業時数					13
	「やり取りの学習をしよう」 ・電話の対応の仕方について知る。 ・電話の簡単な対応の練習をする。	①	(知) 身近な大人や友達とのやり取りを通して、言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くことができる。 (思) 電話の受け答えなど、相手や目的に応じた話し方で話すことができる。 (学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。	個別	5	
2 学 期	「作文を書こう2」 ・修学旅行の思い出についての作文や新聞を書き、発表する。	①	(知) 主語と述語との関係や接続する語句の役割を理解することができる。 (思) 相手に伝わるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えたり、文の構成、語句の使い方に気を付けて書くことができる。 (学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。	個別	4	
	「説明的文章を読もう」【読書指導】 ・説明文を読み、大まかな内容を理解する。 ・声に出して読み、作者の主張を読み取る。 ・「誰が」「どこで」「何を」「どうした」の質問に答えたり、感想を話したりする。	①	(知) 事柄の順序など、情報と情報との関係について理解することができる。 話のまとまりに気を付けて音読することができる。 (思) 語や語句の意味を基に時間的な順序や事柄の順序など内容の大体を捉えることができる。 (学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。	個別	6	
2 学期授業時数					15	
3 学	「手紙を書こう2」 ・家族や友達、お世話になった人に簡単な手紙を書く。	①	(知) 普段の言葉との違いに気を付けて、丁寧な言葉を使うことができる。 (思) 相手に伝わるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。 (学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。	個別	4	

期	「言葉遊びをしよう」 ・ことわざや慣用句の意味を知る。 ・簡単なテーマに基づいた標語を作る。	①	(知) 自然や季節の言葉を取り入れた俳句などを聞いたり、作ったりして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。 (思) 相手の話に関心を持ち、分かったことや感じたことを伝え合い、考えをもつことができる。 (学) 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。	個別	3
3 学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等	教科書		
高等部 第2学年 訪問学級		数学科	①ゆっくり学ぶ子の「さんすう」4（同成社）		
目 標	（知）数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技術を身に付けるようにする。 （思）日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。 （学）数学的な活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。				
	期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態
Ⅰ 学 期	「数と計算の学習をしよう3」 （数と計算） ・20までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解したりすること ・数を2ずつや5ずつのまとまりで数えること ・数を10のまとまりで数えること、10のまとまりと端数に分けて数えたり書いたりすること ・具体物を分配したり等分したりすること	①	（知）100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付ける。 （思）日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いられるながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現する力を身に付ける。 （学）数量の違いを理解し、数学で学んだことのよさや楽しさを感じながら、学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。	個別	7
	「図形の学習をしよう2」 （図形） ・ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えること ・具体物を用いて形を作ったり分解したりすること ・前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表すこと ・傾斜をつくると角ができることの理解 ・扇形の教材での学習 ・ミニカーを傾斜を変えて走らせること	①	（知）身の回りのものの形の観察などの活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、ものについて、その形の合同、移動、位置、機能及び角の大きさの意味に関わる基礎的な知識を理解することなどについての技能を身に付ける。 （思）身の回りのものの形に着目し、ぴったり重なる形、移動、ものの位置及び機能的な特徴等について具体的に操作をして考える力を身に付ける。 （学）図形や数量の違いを理解し、数学で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。	個別	6
Ⅰ学期授業時数					13
2 学 期	「数と計算の学習をしよう4」 （数と計算） ・10の補数が分かること ・加法の合併や増加についての理解 ・加法を式に表したり、式を読み取ったりすること ・1位数と1位数の加法の計算 ・1位数と2位数の和が20までの加法の計算 ・減法の求残や減少についての理解 ・減法を式に表したり、式を読み取ったりすること ・20までの数の範囲で減法の計算	①	（知）100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付ける。 （思）日常の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いられるながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現する力を身に付ける。 （学）数量の違いを理解し、数学で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。	個別	7
	「測定の学習をしよう2」 （測定） ・比べ方の学習（直接比較、間接比較） ・身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾つかで大きさを比較すること ・〇cmずつ切る学習 ○時刻や時間 ・アナログ時計、時刻の読み方 ・時間の単位（日、午前、午後、時、分）と、それらの関係の理解 ・朝、昼、晩、昨日、今日、明日の区別 ・タイマーの理解 ・カレンダーの学習（日付や曜日などの理解）	①	（知）身の回りにある長さや体積などの量の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、測定することなどについての技能を身に付ける。 （思）身の回りにある量の単位に着目し、目的に応じて量を比較したり、量の大小及び相等関係を表現したりする力を身に付ける。 （学）数量や図形の違いを理解し、数学で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。	個別	8
2学期授業時数					15

3 学 期	「データを活しよう2」 (データの活用) ・ものともとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりすること ・身の回りにあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取ること ・天気調べ、ボウリング遊び等 ・事柄の多少を棒グラフに表すこと	①	(知)身の回りにある事象を、簡単な絵や図を用いて整理したり、記号に置き換えて表したりしながら、読み取り方について理解することについての技能を身に付ける。 (思)身の回りの事象を、比較のために簡単な絵や図に置き換えて簡潔に表現したり、データ数を記号で表現したりして、考える力を身に付ける。 (学)数量や図形の違いを理解し、数学で学んだことのよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を身に付ける。	個別	7
3学期授業時数					7
総授業時数					35

令和7年度 広島市立広島特別支援学校 年間指導計画

学部・学年 類型		教科等		教科書	
高等部・第2学年 訪問学級		自立活動			
目標	障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養うとともに、心身の調和的発達の基盤を培うことができる。				
期	単元名・指導内容	教科書	単元目標	授業形態	時数
1 学期	6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		個別の指導計画に基づく	学級・個別	26
1 学期授業時数					26
2 学期	6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		個別の指導計画に基づく	学級・個別	30
2 学期授業時数					30
3 学期	6区分27項目から個々の児童に必要な項目を選定し、それらを相互に関連付けて指導を行う。実態に応じて、単元・取組を設定する。		個別の指導計画に基づく	学級・個別	14
3 学期授業時数					14
総授業時数					70